

科目	フィールドワーク I	担当	石田 隆城	履修学年	2年
時間数	90分×時限×32回(週1回)	履修区分	選択	単位数	2単位
<p>【授業目標・到達目標】 フィールドワークでは、現場を実地調査するだけでなく、キャンパス外で社会のさまざまな現場に立って、その目で見て、聞いて、調べて、実践して、考え、まとめることを通じて、課題を発見し解決策を考え、自らの学修・研究を深めるとともに、主体性、行動力、課題解決能力や創造性を高めることをめざしている この科目では、課題発見能力、解決策の提案および実践能力、議論や実践を通じたコミュニケーション能力を獲得できる。 地域の企業・団体・商業施設などの複数のフィールドの中から1つのフィールドを選択し活動する。</p> <p>【履修注意】 1 この科目は主に学外で行うので、明確な目的意識と、最後までやり遂げるという強い意欲を持つこと。 2 実施時期を決めるにあたっては、通常の科目の学習に影響しないようにすること。 3 担当教員および現場の責任者と緊密に連絡を取り合うこと。 4 事前研修・個別指導を必ず受けること。事前研修の受講姿勢により、その後の受講を認めない場合がある。 5 本科目履修後、フィールドワークIIを連続して受講し、同一実習先での実践活動を継続することが望ましい。 6 実践活動は楽笑クラブの活動にあわせて行うため、土日や夏季休暇中に行われることもある。</p> <p>【評価方法】 課題、実践内容、提案、発表、レポートなどにより、総合的に評価する。</p> <p>【試験について】 試験は実施しない。再試験も実施しない。</p> <p>【予習・復習】 事前研修などにおいて実施施設等の業務内容をよく調査しておくこと。また、実践活動の結果は毎回記録し、課題設定や提案に際しては、他施設・地域の事例を自ら調べ、レポートに反映させることが望ましい。</p> <p>【教科書】 使用しない。</p> <p>【参考書】</p> <p>【その他の注意事項】</p> <p>【授業計画・内容】 講義の構成は変更になることがある。担当教員の指示に従うこと。 ※ 個別指導・実践活動は最低基準時間であり、必ず満たすこと。また、基準時間以上の活動を妨げない ※ 通年開講科目であるため、成績は後期科目と同時期に認定される。 1 オリエンテーション:フィールドワークの説明・募集 2 事前研修(3回、各 90 分) 1. フィールドワークの目的、実施方法、マナー 2. コミュニケーションのトレーニング 3. 課題発見方法についての学習 4. 実施施設の調査研究 5. 実践計画の策定 3 担当教員による個別指導(3 回以上、各 90 分) 1. 課題の検討・設定 2. 実施計画の確認 3. 提案の検討・設定 4 現地での実践活動(規定時間以上) 5 レポート提出:実践活動記録、課題および解決策の提案をまとめたレポートの提出</p>					